

藍住町 議会だより

第81号

平成27年5月25日

発行 藍住町議会

編集 議会だより編集委員会

徳島県板野郡藍住町奥野

字矢上前 52-1

TEL (088)637-3127

FAX (088)637-3156

<http://www.town.aizumi.tokushima.jp>



目次

3月定例会

平成27年度一般会計・特別会計当初予算	P. 3～4
常任委員会 主な質疑	P. 6～7
一般質問 ～町政のここが聞きたい～	P. 8～11
わたしの一言・議会のうごき	P. 12

3月議会定例会が3月6日から23日までの18日間の会期で開会され、
下記の議案について審議しました。

石川町長は平成27年度の所信表明を行いました。

一般質問では4人の議員が登壇し、町政について質問しました。

3月定例会

～町長提案～

- 平成26年度藍住町一般会計補正予算について 原案可決
- 平成26年度藍住町特別会計（国民健康保険事業）補正予算について 原案可決
- 平成26年度藍住町特別会計（介護保険事業）補正予算について 原案可決
- 平成26年度藍住町特別会計（後期高齢者医療事業）補正予算について 原案可決
- 平成26年度藍住町特別会計（藍寿苑介護サービス事業）補正予算について 原案可決
- 平成26年度藍住町特別会計（下水道事業）補正予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町一般会計予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（国民健康保険事業）予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（介護保険事業）予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（介護サービス事業）予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（後期高齢者医療事業）予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（藍寿苑介護サービス事業）予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（下水道事業）予算について 原案可決
- 平成27年度藍住町特別会計（水道事業）予算について 原案可決
- 藍住町防災会議条例の一部改正について 原案可決
- 職員の給与に関する条例等の一部改正について 原案可決
- 藍住町手数料徴収条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町工場設置奨励条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町町民体育館の設置及び管理に関する条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町行政手続条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町福祉に関する条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町介護保険条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について 原案可決
- 藍住町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関し必要な事項を定める
条例の一部改正について 原案可決
- 幼稚園の授業料に関する条例の全部改正について 原案可決
- 教育長の勤務時間その他の勤務条件に関する条例の制定について 原案可決
- 定年前に退職する意思を有する職員の募集及び認定に関する条例の制定について 原案可決
- 藍住町保育所条例の制定について 原案可決
- 藍住町特定教育・保育施設等に関する利用者負担額等を定める条例の制定について 原案可決
- 藍住町子ども・子育て支援法第87条の規定による過料に関する条例の制定について 原案可決
- 藍住町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る
介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について 原案可決
- 藍住町包括的支援事業の実施に関する基準を定める条例の制定について 原案可決
- 藍住町地域下水道改築基金条例の制定について 原案可決
- 町道の路線認定について 原案可決
- 町道の路線変更について 原案可決
- 指定管理者の指定について 原案可決

～議員提案～

- 議員派遣の件について 原案可決

～諮問～

- 人権擁護委員候補者の推薦について 三間美香氏・山里茂美氏

～報告～

- 平成27年度藍住町土地開発公社の事業計画について

平成27年度当初予算

一般会計94億円を可決

前年度当初予算対比△6.9%

一般会計の主な事業・新事業

(1万円未満切り捨て)

総務費

町制施行60周年記念事業費	820万円
電子計算機管理費 (番号制度対応・戸籍システムの構築) (財務システム更新など)	1億6,240万円
危機管理対策費 (備蓄品・資機材の整備、 木造住宅耐震化支援など)	4,821万円
藍住町文化ホール・公共施設複合化事業	4,341万円
統計調査(国勢調査費)	982万円
後期高齢者医療費(療養給付費負担金)	2億2,404万円
広域連合事務費負担金	1,299万円

民生費

臨時福祉給付金、子育て世帯臨時特例給付金事業	5,849万円
障害者総合支援費	5億8,529万円
児童手当事業費	6億8,666万円
保育所運営業務委託料	3億5,289万円
病児病後児保育、地域子育て支援センター事業	4,232万円
保育士等処遇改善臨時特例補助金	646万円

衛生費

子どもはぐくみ医療扶助費	1億6,200万円
合併浄化槽補助金	3,672万円
西クリーンステーション管理費	4億2,610万円
中央クリーンステーション管理費	1億5,439万円

農林水産費

農業振興費	1,701万円
県営地盤沈下対策事業負担金	1,260万円
地籍調査事業費	1,404万円

商工費

中小企業支援事業	1,189万円
----------	---------

土木費

建設課現場業務委託料	5,702万円
道路維持費	804万円
道路簡易舗装費	3,500万円
一般町道新設改良費	1,562万円
橋梁維持費	2,600万円
都市計画費	2億円
町営原団地空き棟取壊工事費	1,155万円

消防費

常備消防費負担金	5億3,313万円
総合情報ネットワークシステム更新事業費負担金	2,256万円

教育費

小学校総務費 (北小学校、南小学校体育館の照明設備落下防止) 対策工事請負費	2,100万円
中学校総務費 (藍住中学校体育館非構造部材耐震化工事・ 2中学校空調設備設置工事請負費)	1億6,050万円

平成27年度一般会計・特別会計当初予算

会 計 名		予 算 額	前年度当初予算対比
一 般 会 計		94億円	△6.9%
特 別 会 計	国 民 健 康 保 険 事 業	37億3,000万円	14.6%
	介 護 保 険 事 業	23億1,600万円	6.8%
	介 護 サ ー ビ ス 事 業	1,020万円	△5.6%
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業	2億6,600万円	△1.8%
	藍 寿 苑 介 護 サ ー ビ ス 事 業	2億3,500万円	△4.5%
	下 水 道 事 業	4億6,000万円	△0.2%
	水 道 事 業	収益的支出 4億5,250万円 資本的支出 2億4,500万円	3.8% 14.0%

平成26年度一般会計補正予算

歳入歳出それぞれ 5,300万円減額

予 算 総 額

99億4,500万円

専決処分（※）



歳入歳出それぞれ 9,000万円増額

予 算 総 額

100億3,500万円

※専決処分とは？（地方自治法第179条）

町長が議会を招集する時間的余裕がない場合に町長が議会に代わって、議会が議決すべき条例・予算などの案件を処理すること。

町長が専決処分をした場合は、次の会議で議会へ報告し、承認を求めなければならない。

平成26年度特別会計補正予算

会 計 名	補 正 額	補 正 後 の 額
国 民 健 康 保 険 事 業	5,300万円	33億6,800万円
介 護 保 険 事 業	7,980万円	23億3,580万円
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	△1,100万円	2億6,000万円
藍 寿 苑 介 護 サ ー ビ ス 事 業	2,200万円	2億6,800万円
下 水 道 事 業	△3,000万円	4億3,100万円

石川町長の施政方針 (概要)

(仮称)藍住町文化ホール・公共施設複合化事業

昨年末から基本設計に着手し、平面図の協議が整った。本年中の設計完成を目指すして努力してまいりたい。

マイナンバー制度

本年10月には、町民全員への個人番号の付番と本人への番号通知を実施する。

証明書コンビニ交付

役場庁舎設置の自動交付機による印鑑証明書と住民票の交付サービスを、来年1月から個人番号カードによるコンビニ交付に変更予定。

防災関係

矢上の旧駐在所跡地で建設を進めてきた防災備蓄倉庫が完成。

学校施設的环境改善

現在、両中学校へのエアコンの設置に向けて実施設計を行っており、新年度には設置を完了させたい。工事については、夏休み

期間を中心に実施するため、使用は冬以降になるものと考えている。

小学校への設置については、町財政や国庫補助金等の動向も踏まえて検討していきたい。

臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金

給付金は1人6千円で、本年8月から9月頃に申請を受付し、10月以降に給付予定。

子育て世帯臨時特例給付金は、臨時福祉給付金の対象世帯にも給付を行うこととし、対象児童1人当たり3千円で、6月の児童手当現況届けに併せて申請受付を行う。臨時福祉給付金と同じく、10月以降に給付を開始する予定。

奥村家住宅保存修理工事

昨年8月の台風11号の襲来により、被害を受けた「奥村家住宅」の保存修理工事は平成26年度中に実施設計を行い、保存修理工事は、平成27年度に実施することになった。

全国町村議会議長会表彰

2月27日、徳島県町村議会議長会第66回定期総会において、自治功労者表彰式が行われ、町村議会議員として15年以上在職の功労者として、次の方々が表彰されました。



古川 義夫 議員



永瀆 茂樹 議員

千葉県東金市議会から行政視察来町

2月12日、東金市から渡部直樹議員ほか3名の会派議員が来町されました。



行政視察では学校給食におけるアレルギー対策についての説明の後、藍の館を見学、藍染め体験をされました。

平成27年 第1回臨時会

4月16日開催の臨時会において、次の4議案が上程され、いずれも原案のとおり可決されました。

- 平成26年度藍住町一般会計補正予算の専決処分を報告し、承認を求めることについて
- 藍住町税条例等の一部を改正する条例の専決処分を報告し、承認を求めることについて
- 藍住町国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分を報告し、承認を求めることについて
- 処分取消等請求事件にかかる応訴について(西岡恵子元議員の資格に関し、議会の決定の取消を求める件)

定例会案内

次の定例会は6月です。
次号は8月に発行します。

本会議を傍聴しませんか

詳しくは議会事務局まで
お問い合わせ ● 議会事務局 637-3127

編集委員会では、町民の声の投稿を募集しています。議会や町政に関する御意見をお寄せください。

投稿規定

- ①住所・氏名・電話番号を明記。
- ②掲載時に匿名を希望する方は申し出てください。
- ③字数は500字以内。
- ④投稿者の多い場合には、掲載月を調整する場合があります。

議会だより誤表示のお詫び

2月25日発行(第80号)議会だより5ページの「パドミントンエキシビジョンマッチ」で「指導いただいた「松友美咲紀選手」とあるのは「松友美佐紀選手(日本ユニシス所属)」の誤りでした。松友美佐紀選手をはじめ関係者の方にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。

常任委員会報告

3月定例会の議案については、その審査を各常任委員会に付託しました。

各委員会において審査した結果、それぞれ全会一致で原案可決され、最終日に各委員長から審査結果の報告がありました。

主な質疑・意見については次のとおりです。

厚生常任委員会

平成27年度 一般会計当初予算

〔臨時福祉給付金及び子育て世帯臨時特例給付金〕

〔問〕 減額になった理由は。

〔答〕 この二つの給付金は国の方針に基づき給付するもので、この度国から示されたため、臨時福祉給付金は1人6000円、子育て世帯臨時特例給付金は対象児童1人につき3000円で実施する。

〔西クリンステーション管理費〕

〔問〕 工事請負費は毎年多額の町費を投入しているが、この工事で焼却炉は将来的に長い期間使用できるのか。

〔答〕 炉の中の煙道は三、四年ごとに炉壁の補修を行

えている。

平成27年度 介護保険事業当初予算

〔問〕 介護保険料が増額になった理由は。

〔答〕 一番大きい要因は第1号被保険者が増えたためである。

〔問〕 介護予防の推進対策と、ボランティア制度の導入は。

〔答〕 予備軍等へ個別調査を行い、介護予防教室を続けたい。また、ボランティア制度の活用は、検討しているかなければならない。

〔問〕 藍寿苑への待機者数は。

〔答〕 およそ40名。要介護3以上の町内の方が30名ほど待機されている。解消に向けて第6期の計画期間中に小規模特別養護老人ホームを整備する。

〔問〕 指定管理移行後、入居している方の親族から不満はなかったか。

〔答〕 7月に無記名で調査をした結果「満足」「どちらかといえば満足」という方が大半を占め、個別の意見の中にも問題にしなければならぬ内容もなかった。

藍住町子ども・子育て支援法

〔問〕 過料とはどういうことか。

〔答〕 平成27年度からは給付費制度が導入されることから、不正受給の自体が発生した場合、質問や報告を求めることができ、虚偽の答弁をしたときに、過料を科せることができるための条例制定である。

〔問〕 ひまわり保育園で、年度途中に2名の先生が退職し、保護者や子供に影響を与えているとの声がある。これは園を指導する案件ではなかったのか。

〔答〕 福祉課としては報告を受け、その後の園の対応についても問題はなかったと把握している。

〔意見〕 民間移管した保育所の給食材料について、地産地消の働きかけをしてもらいたい。

建設産業常任委員会

平成27年度 一般会計当初予算

〔原団地の解体費用〕

〔問〕 3棟の解体費用が坪単価約7万円で計算され計上されているが、非常に割高ではないか。

〔答〕 概算見積りで予算計上しており、実施については入札となるので十分精査をする。今後は予算計上も、調査等十分に行い現実に近いものにした。

〔問〕 解体後は公園の建設等の計画はあるのか。

〔答〕 担当課としては、整地後の計画は今のところない。

〔業務委託料〕

〔問〕 契約の方法と金額の範囲は。

〔答〕 設計委託業務については50万円未満が随意契約の範囲であり、50万円以上は入札を行っている。

〔意見〕 工事請負費の説明の時、路線名だけでは場所が分かりにくい。

〔浄化槽管理委託〕

〔問〕 委託の状況は。

〔答〕 町内の公共施設については、指名競争入札参加資格申請書を提出している業者に対して見積り入札を実施し、総務課が一括して契約を行っている。

具体的には42か所の施設ごとに4社から見積書を取り、最低見積り業者で落札をしている。

〔問〕 業者は町内に限られているのか。

〔答〕 県の指定業者であるため、町内業者に限られていない。

〔意見〕 4社が自分たちで割り振るといふようなことのないよう、契約の方法等の工夫が欲しい。

〔廃ビニール類処理事業補助金〕

〔問〕 130万円に減額になった理由は。

〔答〕 昨年も130万円を計上しており、J Aも同額の補助額となっている。



町道の路線認定箇所を現場視察する建設産業常任委員

問 水道管等関係施設の老朽化の現状と対策は。
答 配水管については、地震に弱い石綿管が6500メートルほどあり、これをゼロにしていかなければならない。そのほか古いパイプから順に、地震に強い管に更新する必要がある課題となっている。

総務文教常任委員会

〔勝瑞城館跡まつり〕
問 勝瑞城館跡まつりについでにの支援は。
答 毎年、観光費の中でテナント借上料を予算計上し、支援を続けている。

〔意見〕
 例え1年を過ぎても瑕疵があった場合は、業者に責任を持って補修をしてもらうよう指導する必要がある。

平成25年度 水道事業当初予算

問 家が全く建設されていない分譲地の道路を認定した後、家の建設により道路を傷めた場合、町が責任を持つのか。
答 開発行為の完了による検査終了後1年以内に瑕疵があった場合は、業者が手直しをする要綱を定めている。

問 路面復旧費が大きいのはなぜか。
答 路面が悪い場合、建設課と協議して、配水管の補修に要した場所だけでなく、その周辺も補修し全面舗装をする場合もある、そのため予算を大きく計上している。

平成26年度 一般会計補正予算

〔旧奥村家修復事業〕
問 9月議会では、緊急に必要な工事ということで補正予算を計上していたにもかかわらず、そのままの金額を繰越明許費にする理由は。
答 災害復旧事業債及び県の補助金を確認する必要があり、本年度は設計のみとし、平成27年度に工事を行うことになった。

平成27年度 一般会計当初予算

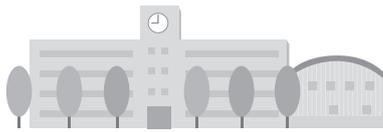
〔危機管理対策費〕
問 非常食のアルファ米を白米に変えるとのことであったが既に実施しているのか。
答 アルファ米は今までもおり購入し、保管をしていく。新年度からは一部を白米、無洗米にする。

〔納税貯蓄組合〕
問 補助金はあるのか。
答 納税した額によって補助金を出すという制度は既になくなっており、総会開催にかかる事務費及びお茶代等に補助金を交付している。

〔東部消防組合〕
問 負担金内訳は。
答 デジタル化に対応した通信指令台の改修分が含まれており、消防団の機器についてもデジタル化の事業にあわせて行っている。

〔教育用コンピューター借上料〕
問 タブレット端末にする并使用いやすく安価でないのか。
答 持ち運びできる便利さの反面、破損、持ち出し等、管理面での問題があり、今後の課題である。

〔藍中・東中教室等空調設備設置工事〕
問 以前、一般質問の答弁で小中学校合わせて2億円で余りの工事費が必要であるとの説明であったが、両中学校合わせて1億1000万円予算で、4小学校と合わせて2億円内で工事ができるのか。
答 工事費については、受電設備の改修や室外機を集約して設置する必要がある。また、労務費等の値上がりなど金額的には上がっている。



〔意見〕

過去において、エアコン設置の計画はないとのことであったが、その後方針が変わったのにもかかわらず議会に対する説明は行われていない。方針が大きく変わるときは、機会を設け、議会に対して説明する必要があるのではないか。

があるのではないかと。〔パークゴルフ場管理費〕
問 指定管理について、当初の話では委託料を年々減らしていき、4年目以降の委託料は出さないという説明であったが、平成27年度も委託料を出すのか。
答 利用料金を下げて利用者が増加させたものの、当初の計画のとおり運営はできていないのが実情である。

問 指定管理者に対して、効率的な運営ができるよう、指導する必要があるのではないかと。
答 業務委託料の削減及び利用者数の増加を図ることは今後の課題である。

〔町民体育館〕
問 選挙等に使用できるのか。
答 営利を目的とした事業若しくは特定の政党及び特定の宗教団体の行う事業に施設を使用させてはならないと規則で定めている。

〔意見〕

町民体育館の使用区分のアマチュアスポーツに使用する場合と、アマチュアスポーツ以外に使用する場合の表記が分かりにくい。

防災に対する心構えと啓発について

防災意識を高める訓練、研修会等を考えたい



炊き出し訓練の様子（藍住南小学校）

問 阪神大震災から20年となる1月17日、神戸市中央区東遊園地では阪神大震災や東日本大震災の犠牲者の冥福を祈る追悼式「阪神淡路大震災1・17のつどい」が行われた。この追悼式を始め、各地では震災の経験や教訓を伝えるための行事が行われたが、藍住町の取組を尋ねたい。

要望として年に1回、防災の日に合わせて、消防分団、防災団、東西の交番、東部消防等で対話討論会を開催していただきたい。また、町民の安心・安全対策として、地震・台風・豪雨・津波対策の講演、講

習の開催を。自主防災組織実在活動と今後の指導対策は。

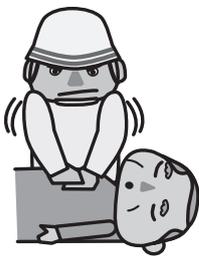
答 1月17日に町内全域を対象にエリアメールによる訓練を予定していたが、この日が大学のセンター試験のため、試験会場での混乱を考慮し、急遽中止とし



永濱 茂樹 議員

た。来年は再度検討し実施したい。

それぞれの自主防災組織では、炊き出し訓練、避難路の危険箇所調査・確認等の活動をしている。今後は、防災団等とも連携し、地域の防災リーダーづくりや育成も図りながら、自助・共助の重要性を訴え、自主防災組織の活性化を図りたい。また、防災の日等、節目に合わせた防災訓練や防災関係者との情報交換の場も考えたい。



不登校といじめ問題 最優先課題として実践している

問 藍住町を担う子供たちのために、また、不登校・いじめ問題解決のためには、「ゆとり教育」である。先生方の心の負担軽減策として、町で、先生又は経験豊富な先生OBの採用を講じていただき、子供たちと心の通う学校教育に取り組んでもらいたい。

そのいじめ対策の一つとして学校内に人権目安箱の設置をしてはどうか。

子供たちはどの子も計り知れない無限の英知、知性を持っている。先生方が一人一人の才能を見つけ出し、将来に向け夢を持たせ、明るい楽しい学校生活にと導いていただきたい。

答 県教委から児童生徒支援として、各中学校及び2小学校に追加教員が配置されており、町では青少年対策監と学校支援サポーターを設置している。県との連携で子供の安全を守り、子供の非行化防止に努める。

また、学校では定期的にいじめ等のアンケートを実施しており、現時点では目安箱設置の必要性は低いと判断している。

教師、親、行政がしっかりと連携して、子供たちが自分の将来に夢を持ち、自己肯定感が高まるような学校教育、家庭教育が実践できるように努めたい。

その他の質問

- ◎ 県道道沿いの町道交差点、車渋滞緩和策、右折レーンに時差信号を
- ◎ 台風、豪雨人命救助策に、ロープワークの講習会を

町政のここが聞きたい

一般質問

介護保険法改正による本町の取組は

本町の実情に合った具体的な方法を検討する

問 3年ごとに見直される介護保険事業は27年度から法改正とともに新制度に移行する。本町の介護認定率は県下でも低いのに対して保険料が割高なのはなぜなのか。介護保険制度は高齢者の生活を支える制度として定着し、サービス利用者には大幅に拡大した。一方で過剰・不適切なサービス提供等の問題も見られる。不適正、不正な介護サービスについてのチェックはどのようにしているのか。特定高齢者等を支援する人材育成は介護保険事業の安定化のため重要課題となっている。本町の取組を尋ねたい。

答 本町は介護サービス事業所が他の市町村に比べ充実し、サービスを受けやすい環境になっていることが、介護給付費増加の大きな要因と考えている。

チェックについては、国保連合会で基本的なチェックを行い審査をしている。町ではケアプランの適正化を審査するシステムを導入しており、今後はこれを十分活用しながら、事業所の

指導等に努めたい。

地域で活動されている団体やNPO法人等と連携し、支援を必要とする高齢者を支える地域づくりを目指したい。



西川 良夫 議員

地域一体の教育で地方創生

学校と地域や保護者との連携を図り積極的に取り組む

問 生徒、保護者、地域住民等で構成されたコミュニティ・スクールは、昨年度、1919校が導入しており、背景には生活スタイルの多様化、不登校、いじめ等の問題に学校だけでは対応が難しいこと、教職員だけでは硬直しがちな学校運営に地域住民との協働で、子供の個性に応じた教育を目指すとしている。教育委員会の見解を尋ねたい。

文化芸術子供の育成事業は、小中高生までを対象に学校への巡回公演が好評で、本物の舞台芸術等に触れる機会を提供し豊かな情操を育むのが目的である。本町でも積極的に活用すべきではないか。

答 現在、各学校では保護者の代表の方や、地域のボランティアの方などに評議員をお願いし、地域の意見を反映した運営が進められている。また、阿波踊りや稲作体験など、様々な場面で地域の皆さんから学校運営に対して協力をいただ

文化芸術子供の育成事業は、昨年度は藍住東小学校で実施した。新年度についても東小学校で実施予定であるが、学校によって取組にばらつきがあり、今後、他の学校でも活用されるよう、働きかけていきたい。



児童も参加したオペラ鑑賞（藍住東小学校）

町政のここが聞きたい

一般質問

介護保険改悪の影響は

制度が変わっても現行のサービスに変わりはない

問 ①国は、介護事業所への報酬を2.27%下げますが、人手不足や経営で苦しむ特養やデイサービス施設等、さらに大きな影響があると思う。町として事業者への調査と対応は。

②介護従事者の賃金は低く体はきついため離職者が多い。介護保険の改悪でボランティアに頼るとなると、制度が崩壊するのではないか。

答 ①加算された賃金が介護職員に支払われているか、県が定期的に監査を実施し確認している。

②同様のサービスを同程度の負担で提供できるように、現行のサービス提供事業者に委託する予定であり、制度が変わっても現行のサービスに変わりはない。

下水道事業の採算性は

赤字解消には43件の追加接続が必要

問 ①下水道事業で、接続件数をどれだけ増やせば採算がとれるのか、その試算は。

②下水道事業予算の歳入で繰入金2億円、下水道債1億2930万円、繰入金と起債が71%を占め、歳出では借金の元金と利息で1億5300万円。当分この状態は続く。財政難であるなら事業の見直しをすべきでないか。

答 ①現在の接続状況は、公共まず総設置基数が843基、そのうち接続できているのは431基、接続率51.1%。

②集合処理と個別処理の経済比較の判定を行った上で、経済性においても有利との判断により、現在の事業を進めている。



林 茂 議員

地域経済活性化対策は

住宅の耐震化推進支援事業を優先していく

問 ①住宅リフォーム助成制度が地域活性化対策交付金の対象事業になり、県内では11市町村が実施。町も交付金を活用し実施すべきでないか。

②国土交通省は公共工事の新設計労務単価を4年連続で引上げ、国の通達では「処遇改善を通じて若年層の入職が促進されるよう、適切に対応するよう周知徹底を」と強調している。発注者として賃金が末端まで支払われるような対策を。また、賃金の実態調査も行うべきでないか。

答 ①本町では、住宅の耐震化推進のため、木造住宅の耐震化や耐震化と併せて行うリフォームについて費用の補助を行っている。住宅リフォーム助成制度については、今のところ見送りたい。

②今回に限らず設計単価の改定があった場合には、速やかに変更を行っている。工事請負業者には、通達の趣旨と、建退協加入・法定福利費の適切な支払いと社会保険加入徹底を、勧めていきたい。



住宅リフォーム等のリーフレット

町政のここが聞きたい

一般質問

ごみ減量化について

粘り強く啓発を続ける

問 ①ごみ減量化に向けた取組と対策はどのようにしていくのか。

②マイレポシステムの導入について、町民が日常生活の中で見つけた問題箇所（道路、水路、公園、ごみ、公共施設）をスマートフォンアプリを活用して町に知らせることができるシステムは、町民協働で進める安心安全なまちづくりのできるシステムとして全国に広がっている。本町においても、町民参加型のこのマイレポシステム導入を研究実施してはどうか。

答 ①電気式生ごみ処理機等の設置の補助、古着類の回収、小型家電リサイクル制度等を導入してきた。ごみの減量は、排出者の協力が必要となるため、今後は町民の方のみならず、事業者の方にも、ごみ減量化、資源化の推進について啓発をしていきたい。

②スマホアプリや統合管理システムの構築が必要であり、今後の検討課題である。



小型家電リサイクルの状況
(西クリーンステーション)

少子化対策と子育て支援策について

教育や保育、子育て支援の充実を図る



小川 幸英 議員

問 人口減少や少子化対策については若い世代が安定した雇用に恵まれ、家族をもちたいと思えるまちづくりが必要である。子ども子育て支援事業計画を5年間で進めるとあるが、具体的にどのような取り組みでいくのか。また育児支援の実施についてもどのように取り組むのか。

答 平成27年度から各幼稚園では、在園児の一時預かり保育事業の実施や、預かり保育、学童保育での時間の延長を行う。
現在、ゼロ歳から中学校卒業までの子供に対する医療費の支援、多子世帯における第3子以降の保育料や幼稚園授業料の無料化等の支援を行っている。

その他の質問

◎ふるさと納税について

認知症患者の実情と対策について

認知症高齢者見守り事業を実施

問 徳島県で65才以上の高齢者は21万人、うち認知症の疑いのある人は6万人で四人に一人といわれている。本町において、認知症の方や疑いのある方は合わせて何人いるのか。また対策はどうしているのか。

現在、本町の認知症サポーターは何人で、サポーターの養成はどのようにしているのか。

答 予備軍の人数については把握できていないが、認知症の判定を受けている方は744名。

また、介護予防教室等の開催や、老人会・地区協会の地域活動への参加を勧めている。

認知症サポーターは1048名。本町では21年度からサポーター養成に取り組みしており、子供の頃から身に付けることは貴重な機会となると考え、小中学校での認知症サポーター養成講座の開催を検討している。

わたしの一言

勝瑞 上窪 青樹さん

俳人橋本夢道は「有季定型」の句ではなく、感情の律動を重視した自由律俳句で高名ですが、俳句に無縁な方にはあまり知られていません。そこで、かつて徳島新聞に連載された、漆原伯夫作の小説「桃咲く藁屋から」を引用して夢道のことを紹介します。夢道は藍住町徳命に生まれ、藍商奥村家のでっちとなり嘱望されて東京支店勤務となります。しかし28歳の時、思想的なプロレタリア俳句と店の規律を犯した恋愛結婚のため解雇されてしまいます。戦中には俳句が治安維持法に触れるとして逮捕され、2年余り投獄されています。獄中での「動けば寒い」は代表句です。鳴門に「母の渦子の渦鳴門故郷の渦」藍住町のみどりの広場には「花茨釣れてくる鮎はないづなのまなこの美しき」の句碑があります。夢道の絶句は望郷の「桃咲く藁屋から七十年夢の秋」です。小説の序文に直木賞作家出久根達郎氏が「ふるさとが作家を生み育てる。橋本夢道という類い希なる個性を世に送り出した板野郡藍住町は誇ってよいし誇るべきである」と書いています。藍住町は夢道をもっと誇るべきでしょう。10月に夢道忌俳句大会が開催されていますが、ジャンルにとらわれず幅広い顕彰の輪を広げたいものです。



夢道忌句会風景

議会のうごき

- | | | | | |
|--|-----------|--|---|--|
| <p>10日 建設産業常任委員会</p> <p>9日 厚生常任委員会</p> <p>6日 3月議会定例会開会</p> | <p>3月</p> | <p>27日 徳島県町村議会議長会定期総会・自治功労者表彰式 (徳島市)</p> <p>25日 議会運営委員会</p> <p>24日 公共施設複合化事業特別委員会 (仮称) 藍住町文化ホール</p> <p>20日 板野郡町議会議長会定例会 (徳島市)</p> <p>18日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会定例会 (徳島市)</p> <p>12日 千葉県東金市議会議員視察研修</p> <p>11日 板野町制施行60周年記念式典 (板野町)</p> | <p>2月</p> | <p>10日 徳島県後期高齢者医療広域連合議会全員協議会 (徳島市)</p> <p>4日 議会だより編集委員会 (板野町)</p> <p>3日 市町村トップセミナー (徳島市)</p> |
| <p>30日 議会だより編集委員会</p> | <p>4月</p> | <p>1日 教職員着任式</p> <p>9日 小・中学校入学式</p> <p>16日 第1回議会臨時会</p> <p>28日 板野郡町議会議長会定例会 (板野町)</p> | <p>11日 総務文教常任委員会</p> <p>13日 中学校卒業式</p> <p>17日 小学校卒業式</p> <p>19日 3月議会定例会一般質問</p> <p>23日 3月議会定例会閉会</p> <p>24日 板野西部青少年補導センター組合議会定例会 (板野町)</p> <p>25日 板野東部消防組合議会定例会 (北島町)</p> | |



ポピーの花

編集後記

道徳教育の原点は、家庭からと言われている。就学前の家庭、親子間の乳幼児教育でもあるこの時期は一般的には家庭内での「しつけ」の段階である。

今後学校教育の道徳の在り方を議論するとき親は子のかがみとして、よいしつけが世代間で波及される重要性を再認識し、親は道徳には子供の最強の教師でもある。

学校教育の位置づけは、親から子へ伝えられた「道徳心の芽生え」が学校教育の段階において論理づけされ、強化される、そして昇華されるものである。

(永瀆 茂樹)

議会だより編集委員会

- | | | | | |
|-------|-------|---------|---------|---------|
| 委員長 | 委員 | 委員 | 委員 | 委員長 |
| 瀆 眞 吉 | 奥 晴 明 | 西 川 良 夫 | 古 川 義 夫 | 永 瀆 茂 樹 |